

安全上のご注意

- 据付工事前にお読みになり、正しく据え付けてください。
- ここに記載した注意事項は、いずれも安全に関する重要な事項ですので、必ず守ってください。
- 据付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認してください。また取扱説明書に従ってお客様に使用方法、お手入れのしかたを説明してください。
- この据付説明書は、取扱説明書、保証書と共にお客様が保存頂くように依頼してください。

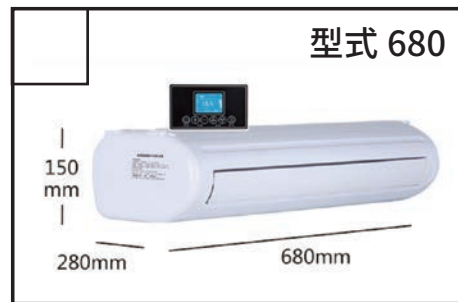
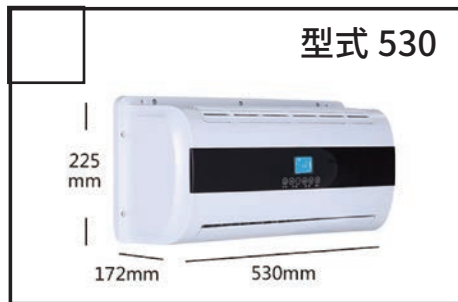
 警告	取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うおそれがあるもの。
 注意	取扱いを誤った場合、傷害を負うおそれまたは物的損害を生じるおそれがあるもの。

図記号の意味は次の通りです	 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	  この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。
---------------	---	---

 警告	①据付工事は、車両をお買い上げの販売店、または専門業者に依頼してください。 ・ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れやケガ、感電、火災などの原因になります。	
	②据付工事は、この据付説明書に従って確実に行ってください。 ・据付工事に不備があると、水漏れやケガ、感電、火災などの原因になります。	
	③据付工事部品は、必ず付属品および指定の部品を使用してください。 ・当社指定部品を使用しないと、室内外ユニットの落下、水漏れ、感電、火災などの原因になります。	
	④作業中に冷媒ガスが漏れた場合は換気してください。 ・冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。	
	⑤配管、フレアナット、工具は、冷媒 134A 専用のものを使用してください。 ・指定以外の部材を使用すると、機器の故障と同時に冷凍サイクルの破裂などの重大な事故の原因になります。	
	⑥据付けは、室内外ユニットの重さに十分耐える所に確実に行ってください。 ・据付工事に不備があると、室内外ユニットの落下によるケガなどの原因になります。	
	⑦ガスは必ず真空作業後に入れてください。 ・空気などが混入すると冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂、ケガなどの原因になります。	
	⑧アース（接地）を確実に行う。アース工事は、販売店または専門業者に依頼してください。 ・アースが不完全な場合は、感電の原因になります。	
	⑨設置工事終了後、冷媒ガスが漏れていないことを確認してください。 ・冷媒ガスが室内に漏れ、ストーブなどの火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。	

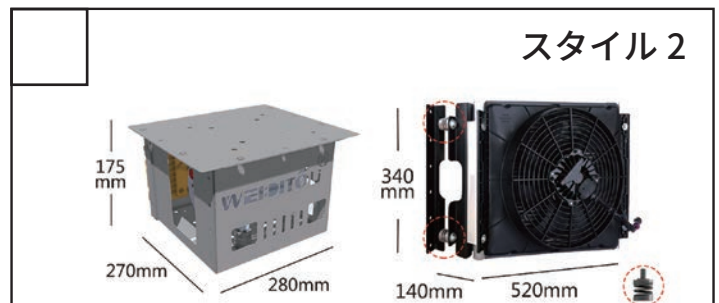
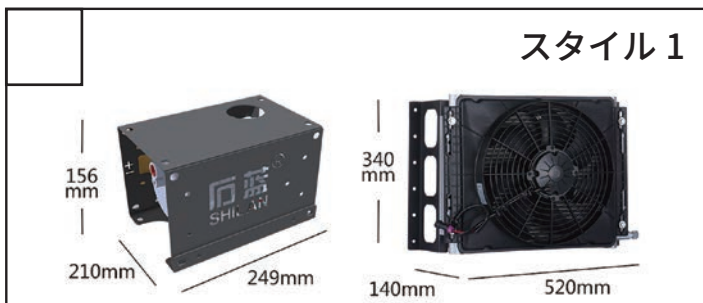
 注意	①多湿、雨水など水気のあるところに設置するときは漏電しゃ断器の取付けが必要です。 ・漏電しゃ断器が取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。	
	②可燃性ガスが漏れるおそれのある所へは設置しないでください。 ・万一ガスが漏れてエアコンの周囲にたまると、発火して火災などの原因となる場合があります。	
	③室内機本体についている冷媒配管ジョイントは結露することがあるので対策が必要です。 ・対策不備の場合、家具への浸水や水滴の落下により家財などを濡らす原因になる場合があります。	
	④室内外機の下に他の電気製品や家財などを置かないでください。 ・水滴が滴下することがあり汚損や故障の原因となる場合があります。	
	⑤室内外ユニットのアルミフィンにさわらないでください。 ・ケガなどの原因になります。	

写真にチェックが入っている型番が梱包されています

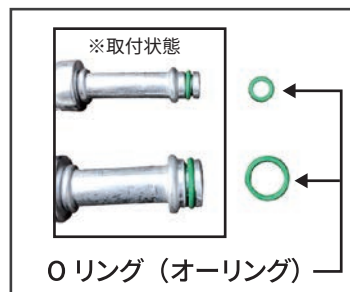


室外機

写真にチェックが入っている型番が梱包されています

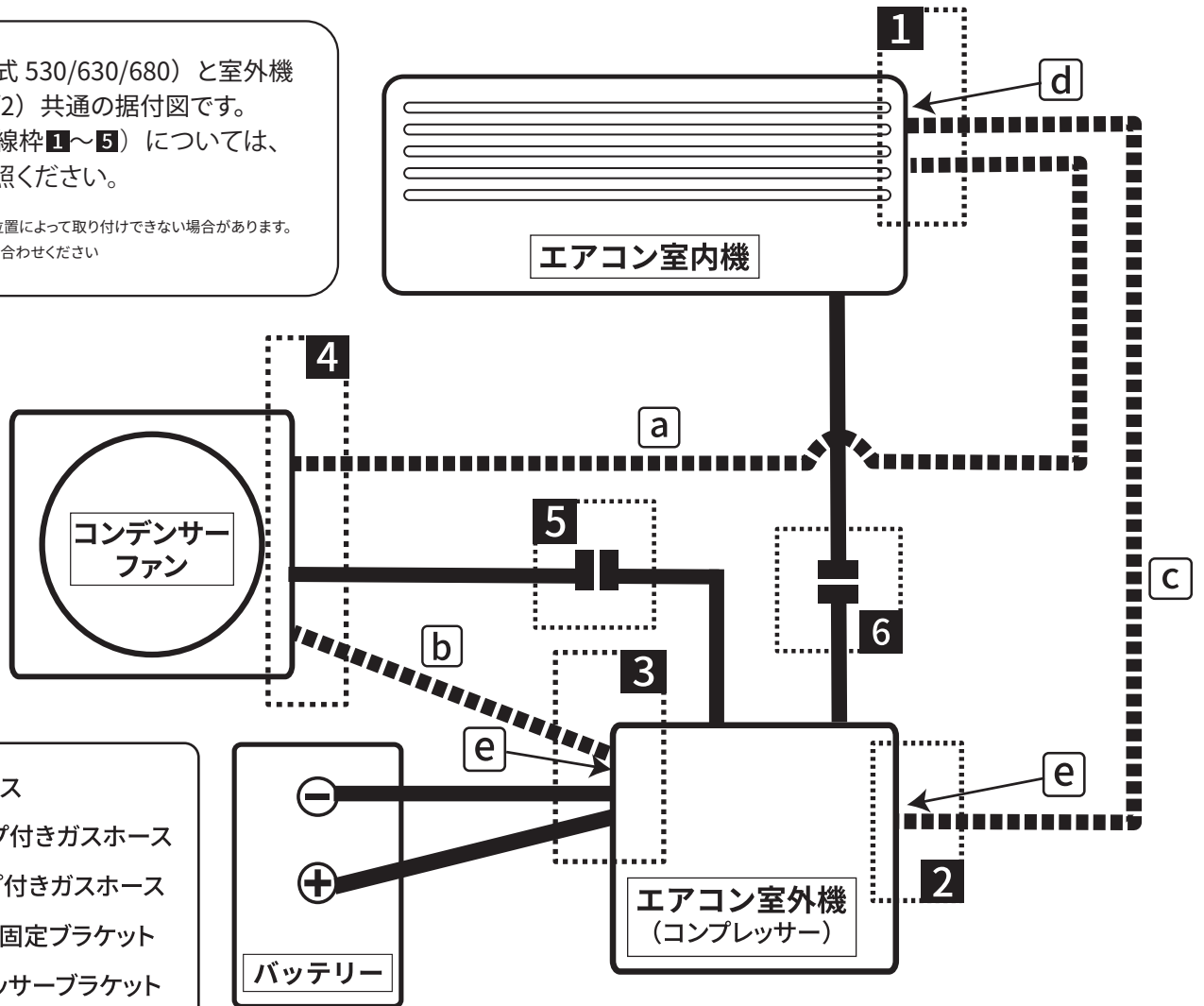


標準付属部品



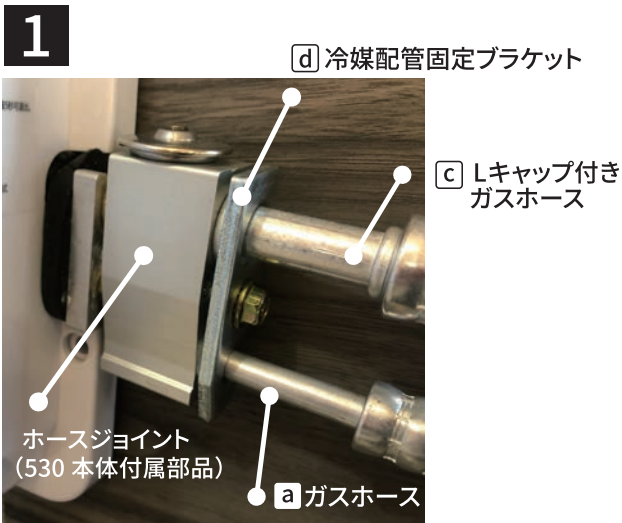
室内機（型式 530/630/680）と室外機（スタイル 1/2）共通の据付図です。
接続部（破線枠①～⑤）については、別項もご参照ください。

※設置車両や配置位置によって取り付けできない場合があります。
ご購入の際にお問い合わせください



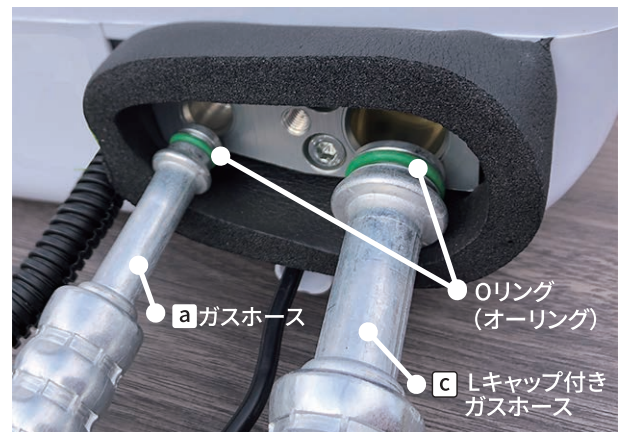
- ① ガスホース
- ② Hキャップ付きガスホース
- ③ Lキャップ付きガスホース
- ④ 冷媒配管固定ブラケット
- ⑤ コンプレッサーブラケット

接続部設定



室内機ガス管接続部（画像は型式 530）

※冷媒配管固定ブラケットの装着方法は P5★1 にて解説されています

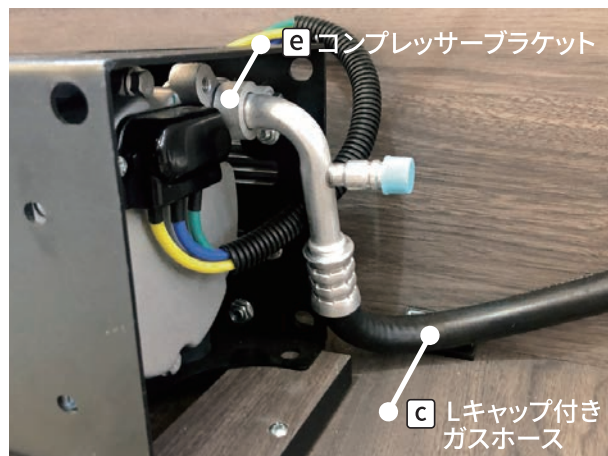
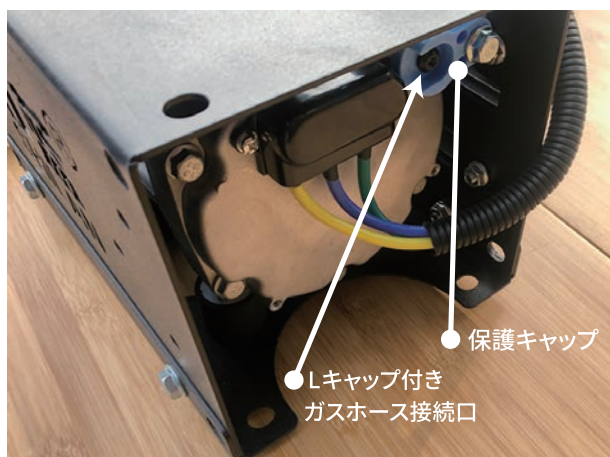


室内機ガス管接続部（画像は型式 680）



- ガスホースの口径が異なります。正しい接続口に固定してください。
- ガスホースはしっかりと接続してください。ガス漏れにより、動作不良をおこすだけでなく、動作停止し、修理が必要となる場合があります。
- 冷媒配管ジョイントは結露することがあるので対策が必要です。対策不備の場合、家具への浸水や水滴の落下により家財などを濡らす原因になることがあります。

2 室内機 / コンプレッサーガス管接続部 (画像はスタイル 1)



コンプレッサーガス管室内機接続部 (画像はスタイル 1)

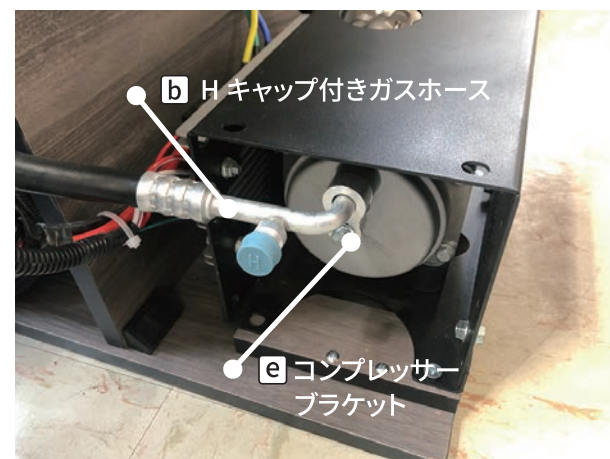
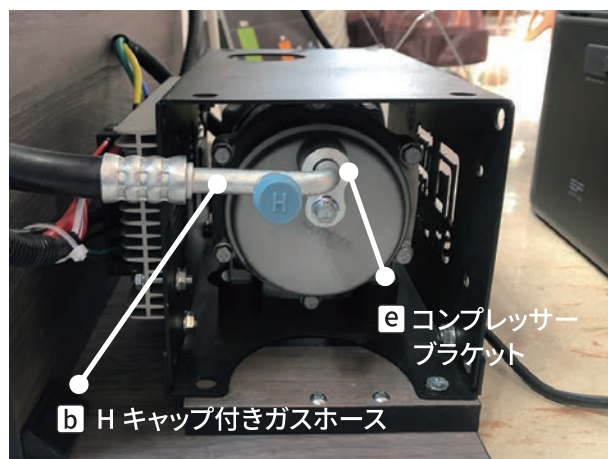
1. ボルト固定の青い青い保護キャップを外します。
2. L のキャップのついたガスホースをコンプレッサー本体の挿入口に差し込み、接続します。
3. 青い保護キャップを固定していたボルトを再固定します。



注意

- 室内機との接続口となります。ガスホースの口径が異なります。正しい接続口に固定してください。
- ガスホースはしっかりと接続してください。ガス漏れにより、動作不良をおこすだけでなく、動作停止し、修理が必要となる場合があります。

3 コンプレッサーガス管コンデンサーファン接続部 (画像はスタイル 1)



※コンプレッサーブラケットの装着方法は P5★2 で解説されています



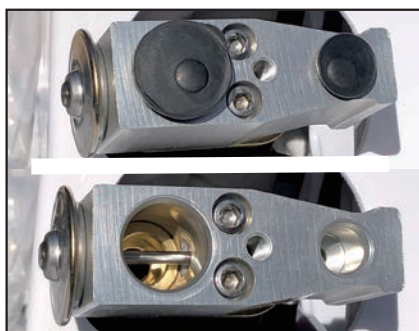
注意

- コンデンサーファンとの接続口となります。ガスホースの口径が異なります。正しい接続口に固定してください。
- ガスホースはしっかりと接続してください。ガス漏れにより、動作不良をおこすだけでなく、動作停止し、修理が必要となる場合があります。

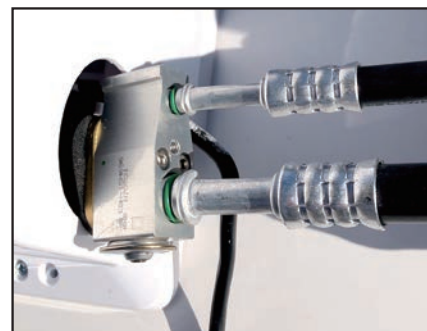
★1 冷媒配管固定ブラケット装着方法



1. 納品時、本体ホースジョイントに装着されている保護部材中央のボルトを外します



上：保護部材を取り外した状態
下：ゴムキャップを外した状態



2. 挿入口に、計サイズに合わせて (a) ガスホース (c) L キャップ付ガスホースを差し込みます。



3. (d) 冷媒配管固定ブラケットをガスホースに装着し、中央の穴に保護部材を固定していたボルトを通します



4. (d) 冷媒配管固定ブラケットが本体ホースジョイントに密着するまでボルトをねじ込みます

⚠ 注意

●ガスホースはしっかりと接続してください。ガス漏れにより、動作不良をおこすだけでなく、動作停止し、修理が必要となる場合があります。

★2 コンプレッサーブラケット装着方法



注意

コンプレッサーには両側に接続口があります。

赤色保護キャップ側：(b) H キャップ付ガスホース / 青色保護キャップ側：(c) L キャップ付ガスホース
径サイズは同じホースになりますので、確認して装着してください

両側とも装着方法は同じです。※装着手順は赤色（H キャップ付ガスホース）側で説明しています



1. 保護キャップを固定しているボルトを外します



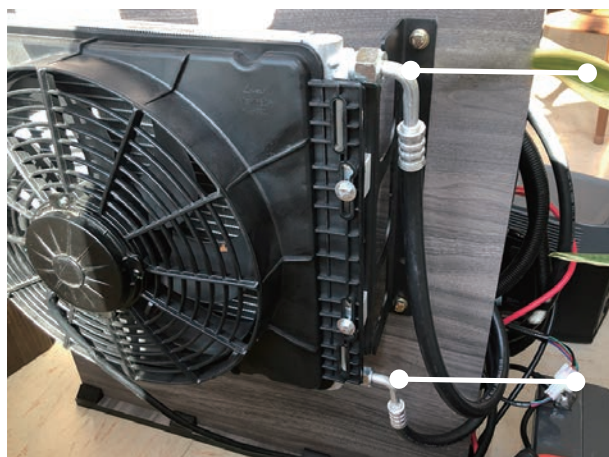
2. 挿入口のゴムキャップを外します。



2. (b) H キャップ付ガスホースを挿入し、保護キャップを固定していたボルトでガスホースを固定します。

4

コンデンサーファン接続部（画像はスタイル 1）



a) ガスホース

b) H キャップ付きガスホース



1. 保護キャップを外します。
2. 該当するガスホースを差し込みます。
3. ガスホースに装着されているボルトで、コンデンサーファンにしっかりと固定します。



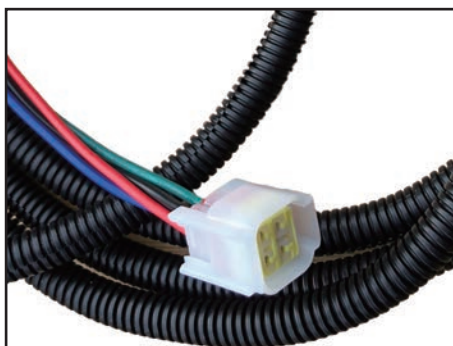
注意

- ガスホースの口径が異なります。正しい接続口に固定してください。
- ガスホースはしっかりと接続してください。ガス漏れにより、動作不良をおこすだけでなく、動作停止し、修理が必要となる場合があります。

接続部設定（配線）



コンプレッサー側



室内機本体側



コンデンサーファン側

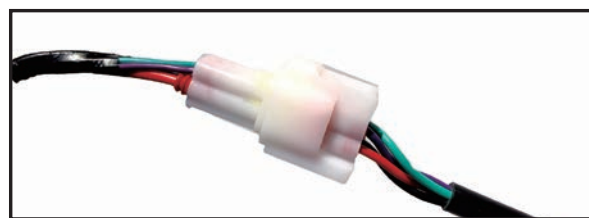
5

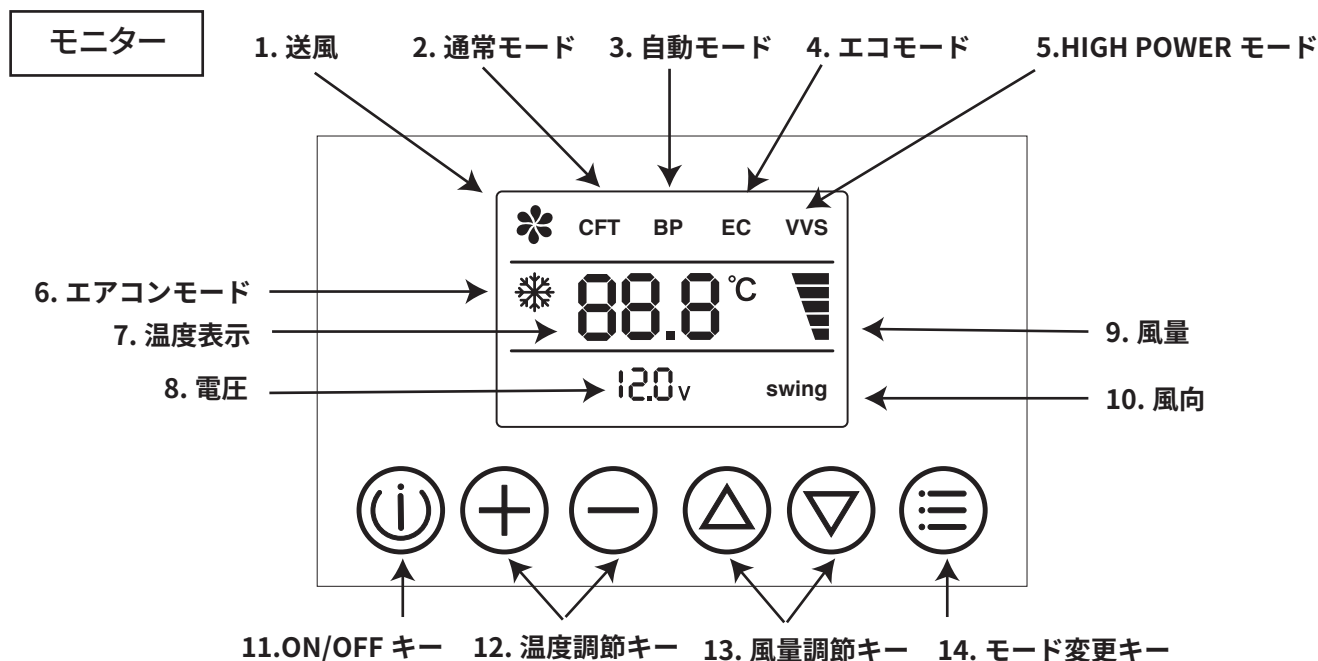
コンデンサーファン / コンプレッサーコード接続部



6

室内機 / コンプレッサーコード接続部





1. 送風モード選択の場合表示されます
2. 設定した風量で運転します
3. 設定した温度に合わせて風量を自動調整します
4. エコモードで運転します
5. パワフル運転（最大風量）で運転します
6. エアコンモード選択の場合表示されます
7. 設定温度を表示します
8. 使用しているバッテリーの電圧を表示します

9. 風量を表示します
10. スイングモード選択の場合表示されます
11. 本機の運転開始と停止を行います
12. 設定温度を調整します。
+ キー：温度を上げる / - キー：温度を下げる
13. 風量を調整します
△キー：風量を上げる / ▽キー：風量を下げる
14. モード（送風 / エアコン）を変更します

リモコン



1. 照明キー：モニターのバックライトを点灯
2. ON/OFF キー：本機の運転開始と停止を行う
3. モード変更キー：送風 / エアコンのモードを変更
4. 温度+：設定温度を上げます
5. 温度-：設定温度を下げます
6. 風速-：風量を下げます
7. 風速+：風量を上げます
8. 電圧キー：電圧を表示します
9. ディスプレイ
10. 風向キー：吹き出し設定を行います
11. スリープモードを設定します
12. パワフル運転の設定をします